

男女 共同参画社会の 実現をめざして

もしも時代が逆流したら・・・
30年前を考える

当時は、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」とする固定的役割分担意識に賛成する人が7割以上でした。

女性は、「適齢期」がクリスマスケーキに例えられ、25歳を過ぎると「売れ残り」と言われていました。また、就職しても、結婚が決まると「寿退社」するのが「女性のしあわせ」であり、それが当たり前とされてきました。

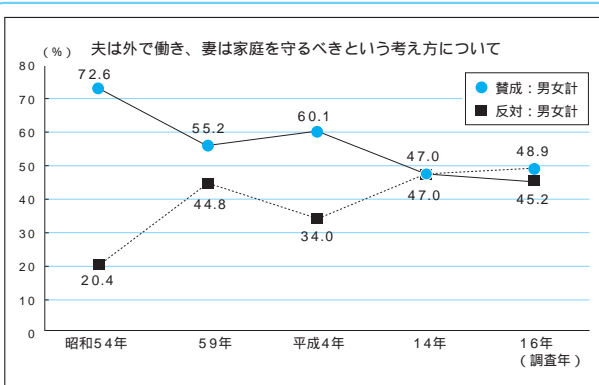
一方、男性は業績アップのために猛烈に働き、「過労死」がひとことではありませんでした。そして、カップルでデートしても、男性が支払うのが「男の甲斐性」とされ、割勘を申し出るような男は「ケチ」と嫌われました。

男性の役目、女性の役目という役割分担が当たり前で、男性に負けずに社会でがんばろうとする女性は、「男まさり」「女だてらに」などの心ない言葉を浴びせ

られました。今でもこのような傾向はありますが、当時は現在の比ではありません。逆に、家庭的な男は「マイホームパパ」と呼ばれ、「女房の尻に敷かれて」「女々しい」などと言われていました。

このような考え方は、今日でも支持し、実践される方はいますし、そういう生き方を選択することは自由です。しかし、別の生き方として、女性が仕事で輝いたり、男性が家事をがんばったり、人生のいろんな局面で「仕事と家庭の比重」を変えたり、必ずしもワンパターンではない生き方を否定し、押しつぶしてはいけません。

男女共同参画は、このような多様な生き方が認められ、支援される社会を作り上げていくものです。



内閣府「婦人に関する意識調査（昭和54年）」、「婦人に関する世論調査（昭和59年）」、「男女平等に関する世論調査（平成4年）」、「男女共同参画に関する世論調査（平成14・16年）」から作成。

昭和59年は「同意する、同意しない」の2つの選択肢のみ、他の調査は「わからない」があるため合計しても100%になりません。

問い合わせ 企画課男女共同参画担当（市役所名寄庁舎3階）

☎01654 2111（内線3308・3309） E-mail ny-mwkyodo@city.nayoro.lg.jp

TESHIO RIVER MAIL 天塩川だより

和寒町

第10回パンプキンフェスティバル

南瓜の作付面積日本一の和寒町で、丹精こめて育てたジャンボ南瓜の展示や重量当てクイズ、南瓜みこし、南瓜汁の無料提供など、まさに南瓜づくしの内容のほか、お楽しみ抽選会や餅まきなどが行われます。

- ・とき 10月7日（日）
- ・ところ 和寒町公民館「恵み野ホール」周辺

問い合わせ パンプキンフェスティバル実行委員会（JA北びびき和寒基幹支所総務課）
☎0165-32-2441

中川町

第19回北海道丸太押し相撲大会 & 第25回なかがわ秋味まつり

「薄荷の中川か、中川の薄荷か」といわれるほど大正から昭和初期にかけて、中川では薄荷蒸留産業が盛んでした。なかがわ秋味まつりで昭和30年代まで使用されていた薄荷蒸留器をつかって薄荷蒸留を再現します。（ハツカ蒸留再現秋味まつりは、10:00～13:00頃実施）

- ・とき 10月7日（日）9:00から
- ・ところ 天塩川阿川敷イベント広場

問い合わせ 中川町エコミュージアムセンター
☎0165685133

美深町

伊奈かつぱい講演会 講演会ごっこ ~笑いが空から降ってくる~

今年4月、39年間勤めたRAB青森放送を定年退職し、さらに自由になり、パワーアップした「伊奈かつぱい・笑いの世界」へどうぞお越しください。

- ・とき 10月11日（木）
開場 18:30
開演 19:00
- ・ところ 美深町文化会館COM100
前売券 1,500円
当日券 2,000円

問い合わせ 美深町文化会館COM100
☎01656821744